

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	抗真菌剤ポリコナゾールの芳香族炭化水素受容体を介した皮膚癌発生促進作用の解明
研究責任者	皮膚科 助教 池谷茂樹
研究機関名	浜松医科大学 皮膚科学講座
研究目的と意義	抗真菌剤による皮膚癌発症促進機序を解明し、抗真菌剤使用中の皮膚観察の重要性、選択的 COX-2 阻害剤投与による予防について提起する。
研究期間	西暦 2015 年 2 月（倫理委員会承認後） ～2015 年 12 月
研究方法	<p>●対象となる患者さん： 平成 24 年 4 月から平成 26 年 10 月までに浜松医科大学皮膚科で、日光角化症、または皮膚有棘細胞癌の診断、治療を受けられた方</p> <p>●研究に使用する試料： 生検もしくは手術組織検体および診療データ</p> <p>●研究方法 平成 24 年 4 月から平成 26 年 10 月までに当院皮膚科で日光角化症、または皮膚有棘細胞癌に施行された生検術、切除術における組織検体を用います。これらの検体を用いて免疫組織染色を行い、抗真菌剤内服中とそうでない検体との違いを検討します。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：皮膚科 担当者：池谷茂樹 TEL：053-435-2303（皮膚科）（平日 8：30～17：00） E-mail：shigekii@hama-med.ac.jp